

戸田市 施策評価シート

作成日	令和 2年 6月29日	作成者名	梶山 浩	評価者名	松山 由紀
-----	-------------	------	------	------	-------

1. 施策の位置づけ <PLAN>

基本目標	01 子どもの成長と生涯にわたる学びのまち	中心となる課	こども青少年部・保育幼稚園室
分野	01 子育て支援	関係課	こども青少年部・こども家庭課 教育委員会事務局・教育政策室
施策	04 幼児教育の充実促進		
施策の目的	市内の幼稚園教育を充実させ、幼児教育を受ける機会を拡大することで、幼児たちが、心豊かにたくましく生きる力を身につけられるようにしていきます。		

2. 施策の主な取り組み <DO>

取り組み①	私立幼稚園事業
取り組み②	
取り組み③	
取り組み④	
取り組み⑤	
その他の取り組み	
その他の取り組み	

3. 施策の指標における成果（主な指標）<CHECK>

指標名	指標の説明 (算定式)	単位	目標値	達成値					
				H27	H28	H29	H30	R1	R2
一日長時間かつ夏休み期間等も保育を実施する園数	長時間預かり保育を実施する幼稚園数	園	4	0	0	1	2	2	
その他施策の取組事項に係る成果									

4. 施策の展開 <ACTION>

課題	<ul style="list-style-type: none"> 保護者の就労形態の多様化等に伴い、幼稚園の一時預かり保育の拡充が求められている。また、小規模保育施設の連携施設としての役割も幼稚園に期待されている。 小学校への移行において、個別に配慮が必要な子どもが増加しており、小学校の生活への支援が課題となっている。 	対応策	<ul style="list-style-type: none"> 幼稚園の一時預かり保育の拡充、小規模保育施設の卒園児童を受け入れを行う等の連携施設としての機能の充実について、今後も各園に対して積極的な働きかけを行う。 幼児教育の連続性の観点から、支援が途切れないよう関係者間での連携体制を構築する。

○結果と今後の方向性（シート作成次長記入）

進捗状況 (A 躍進中、B 予定通り、C 遅れ気味)	説明 (総評)	幼稚園の長時間預かり保育については、引き続き幼稚園に働きかけ実施施設数の拡大を目指していく。また、幼保小の連携については、引き続き、就学支援委員会等を中心に各関係機関の連携を図る。
B		
今後の方向性（人員/予算） (↑増加、→維持、↓削減)	説明 (人員/予算)	幼児教育・保育の無償化の開始により、幼稚園や保護者に係る事務量は増加している。また、補助金については、国の補助事業の見直しを注視しながら、既存の教職員研修費補助等を検討していきたい。
→		

(評価者コメント)

子どもの多い本市においては、幼稚園への入園希望も多く、幼児教育の充実に対する市民の期待も大きい。今後は、保護者の就労に対する対応や新制度への移行について、幼稚園運営事業者と十分に協議をしていく。
